

# 西緑地でタシロランが咲いています

昨年、西緑地森林公園愛護会の足立龍次会長によって発見された「タシロラン」が今年も西緑地で確認されました。今年は、個体数が昨年よりもかなり多く、数十株ものタシロランを観察することができます。まだこれから開花する状態のものも多く、6月末頃まで花を楽しむことができそうです。



平成 28 年 6 月 22 日撮影

タシロランは、多年生菌根性ランで、茎は高さ 5～40cm 程になり、7月初旬に白黄色の花が咲きます。開花期間は短く、一週間程度です。

葉緑素を持たず光合成ができない腐生植物です。腐敗した枯葉などに育つ菌類と共生して栄養素を得ています。

山口県のレッドデータブックに絶滅危惧 I A 類として分類されている大変希少な植物です。